

30年度

沖縄県立首里東高等学校のホームページへ訪ねて頂きありがとうございます。

県立首里東高等学校は昭和59年に設立され今年度で35年目を迎え、平成29年度をもって卒業生は10,300名を超えました。古都首里の閑静な住宅街に位置し、学習環境の整った普通科21クラスの県立高校です。

交通の便も比較的良く、平成31年延伸開業予定の沖縄都市モノレール最寄り石嶺駅より徒歩5分程度の距離で開通に大きな期待を寄せているところです。

校訓 「敬・達・創」

敬：自然と人間をの愛、豊かな心、健全な体、自他の尊重、生活習慣は敬を基本

達：偉大な目標の達成日々の身近な目標の達成から一日一日の実践

創：主体的に判断、基礎・基本的な行動の習熟、発展的な思考・行動の創造性を培う

の趣旨の校訓を掲げ、「三錬三学」（三時間の心身の鍛練と三時間の家庭学習）をモットーに、基本的な学力の定着や健全な身体作りに力を入れてきました。

昨年に続き今年度もアメリカ、メキシコへ留学する生徒がいます。また、国立、公立大学、私立大学への進学を目指し、各学年1クラス設置された特進クラスを中心に頑張っています。

部活動も盛んで文化系、体育系合わせ35の部が一所懸命に活動しています。県高等学校総合体育大会に男子14競技、女子9競技に参加します。

平成30年度は、新入生245名を迎え、普通科21クラス、全校生徒734名、職員70名でスタートしました。学力向上と希望進路実現、生徒会、学校行事、部活動等を通し自主自立を目標に、生徒、職員ともに取り組んでいます。

県立首里東高等学校

校長 前川守克